

# 憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
HPサイト http://www.kenpoukaigi.gr.jp

Tel 03-3261-9007  
Fax 03-3261-5453

## (比) 定数削減の狙いは・・・悪政推進、2大政党制の延命策

菅内閣は「自民党の政策を実行する内閣」へと変質し、国民は、民主党を見放しつつ、だからといって自民党政治に戻るのはごめんだと前途に不安を抱えています。こうしたなか、民主党は参議院の選挙制度改革を切り口に、衆院の比例定数80を削減し、将来は完全小選挙区制を目指しています。一方、経済同友会の提言「2020年の日本創生」は、衆院の比例定数削減はもとより、憲法改正を経て参院の機構改革を求めています。民主党方針と同友会提言は見事に重なっています。比例定数削減には三つの流れがあります。①参院の選挙制度改革審議の流れ②まず身を切る定数削減は消費税増税の前提とする流れ③いっせいで地方選挙を前にした議員定数、報酬削減の新たな流れです。今日の定数削減の攻撃は、悪政推進、2大政党制の延命策として準備されています。したがって悪政を職場、地域から変えていくたたかいとしっかり結合して取り組むことがますます大切になっています。



### 二・二七院内決起集会

上脇神戸学院大教授が講演  
全教、新婦人が署名提出

議員会館で開かれた学習決起集会には六〇名が参加。新婦人高田会長が「国民の声が国会に届かず、国会論議も届かなくなる比例削減を何としても阻止しよう」と挨拶。赤嶺衆議院議員が国会報告を行いました。また、全教が第一次分として四二一九名、新婦人が一万三千名の署名を赤嶺議員に託しました。その後、上脇教授が「議員定数と選挙制度について

### (参) 憲法審査会規程制定の動き急

の憲法論く私たちの運動は何のための、誰のための運動か？」と題して講演、比例定数削減の問題性を縦横無尽に語り、参加者に感銘を与えました。集会は各団体代表が決意を表明し、阻止に向けた行動を確認しました。

参議院の憲法審査会規程制定めぐる動きが重大化しています。民主党は、二月二日、審査会規程原案を決めました。報道によれば、衆議院の規程に準じたものですが、委員数は四五としています。これは自民、公明の期待に応えたもので、制定阻止に向けた取り組み強化が求められています

### 署名提出・議員要請行動

9 団体が呼びかけ

・ 比例定数削減反対！

■ 3月 9日 (水)

■ 4月 27日 (水)

・ 13時30分～

(衆)議員面会所